

権利擁護啓発研修

回覧第8-17号

令和8年7月1日

岬町長 田代 堯

あなたの「よりよく生きる」を支える

成年後見制度 講演会

住みなれた地域で安心して暮らすための「成年後見制度」について、泉州地域で成年後見活動をしている法人の実務経験にもとづいて、実際に支援しているエピソードを交え「制度の勘どころ」をお話しします。

参加費
無料

令和8年7月28日(火)
午後2時から



会場：文化センター
泉南郡岬町多奈川谷川1905-22

講師

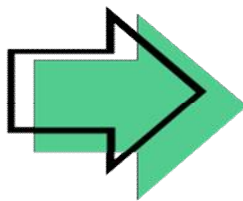
社会福祉士 小川 宜修(おがわ よしのぶ) 氏
(社会福祉法人せんわ せんわ法人後見事業)

定員

40名 ※事前申込優先

申込方法

右のQRコードから
ご申請ください



申込フォーム



申込・問い合わせ先：岬町役場高齢福祉課
TEL：072-492-2716
(平日) 9：00～17：30

回 覧

回 覧 第 8—16 号
令和8年 7月 1日

住民のみなさまへ

岬町長 田 代 堯

淡輪海水浴場（ときめきビーチ）開設中止のお知らせ (令和8年度)

近年、厳しい暑が続くことや、レジャーの選択肢が増えたことなどにより、全国的に海水浴を楽しまれる方が減少傾向にあります。

このたび、淡輪海水浴場（ときめきビーチ）の令和8年度の開設は見送ることとなりましたのでお知らせいたします。

皆様には、今回の開設中止にご理解とご協力をお願いいたします。

【重要】遊泳は大変危険です！絶対にしないでください

海水浴場が開設されないため、皆様の安全を守るための監視員やライフセーバーは配置されません。そのため、遊泳は非常に危険です。水難事故防止のため、絶対に遊泳はしないでください。

もし、危険な行為や迷惑行為を見かけた場合は、警察（110 番）へ、万一、水難事故に遭遇された場合は、すぐに消防（119 番）へご連絡ください。

(お問い合わせ)
岬町都市整備部 産業観光促進課
TEL 492-2730 (観光推進係)

令和8年度

岬町長生会作品展



日時：7月16日（木）午後1時開場（準備のため）

17日（金）午前9時30分～午後4時

18日（土）午前9時30分～午後3時30分閉場

場所：岬町健康ふれあいセンター ピアッツア5 ロビー付近

みなさまお誘いあわせのうえぜひご来場ください。

主催 岬町長生会連合会

回 覧

回覧第 8－18 号
令和8年 7月 1日

住民のみなさまへ

岬町長 田代 堯

新たなみさき公園整備に向けた住民アンケート調査について

本町はこれまで、「新たなみさき公園」整備運営等事業を進めてまいりましたが、今般の契約解除により皆様のご期待に添えない状況となりました。今後、新たな事業者を公募するにあたり、改めて皆様のご意見をお聞かせいただきたく、本アンケート調査へのご協力をお願い申し上げます。

調 査 期 間：令和8年6月18日（木曜日）～令和8年7月15日（水曜日）
※回答期間が短いため、回答期間を1週間延長しました。

回答目安時間：約5～7分程度

回 答 方 法：以下のQRコードより回答フォームへアクセスし、ご回答ください。

※一人で複数回の回答をすることはお控えください。

【QR】



なお、本アンケートについては、以下の施設でも行うことができます。
アンケート設置場所：岬町役場、子育て支援センター、保健センター、健康ふれあいセンター、淡輪公民館、文化センター

▼問合せ 都市整備部 産業観光促進課 ☎492-2730



社協のマーク
「社」を図案化

社協 みさき

2026. 7
第153号



岬町社会福祉協議会
ホームページ

発行所：社会福祉法人 岬町社会福祉協議会
岬町社協地域包括支援センター

TEL：072-492-0633・5700 〒599-0303 大阪府泉南郡岬町深日 3238-24
FAX：072-492-5701 ホームページ <https://misakisyakyo.jp/>
TEL：072-425-9058 FAX：072-425-9059

深日地区 住民支援団体「友さんの会」防災学習会



コミュニティタイムライン学習会



避難所までの経路確認のための「まち歩き」

深日地区福祉委員会 防災研修会



多奈川地区福祉委員会 福祉 & 多奈川小フェスタ



災害ボランティア養成講座 講義



災害ボランティア養成講座 グループワーク

災害ボランティア養成講座

(この広報紙の作成には共同募金配分金を活用させていただいています)

岬町社会福祉協議会

社会福祉協議会（社協）とは？

社会福祉協議会は、通称「**社協**」と呼ばれ、地域すべての皆さんが、明るく健やかな生活を送れるように、地域の団体・機関・施設などが話し合い、協力しあって総合的な福祉の推進を図るために設置された**民間の団体**です。

「**地域福祉の推進を図ることを目的とする団体**」として、社会福祉法において明確にされています。

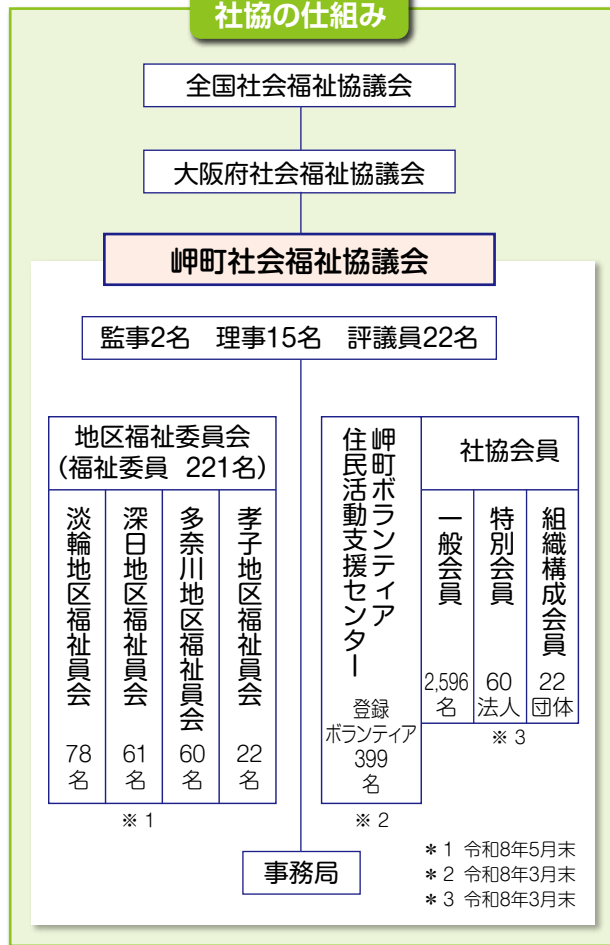
社協の歩み

戦後間もない昭和26年に、戦後の「社会救済」のため、公では担えない福祉を行う目的で、全国に中央社会福祉協議会としてはじまり、その後都道府県で設立され、そして市町村へと設置が進められました。

岬町では、昭和37年4月に岬町社会福祉協議会が創設され、低所得者や障がい者などの方々への生活福祉資金の貸付事業や住民の皆さんの困りごと、心配ごとの相談所の運営、ボランティア活動の前身となる善意銀行の奉仕活動、共同募金・歳末たすけあい運動を展開しました。

昭和53年、福祉委員会を各地区に組織、平成6年には岬町ボランティアセンターを開設し平成31年には岬町ボランティア住民活動支援センターへ生まれ変わり、福祉活動を推進しています。

社協の仕組み



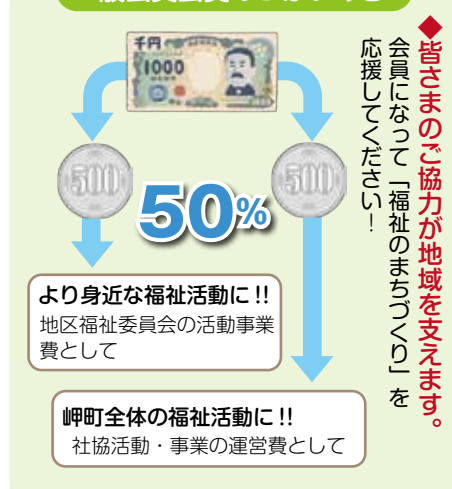
社協会員とは？

社協の趣旨・目的・事業にご賛同いただき、財政支援という形で地域福祉活動にご協力、ご参加していただく制度です。会員であるということは、地域の一員として社協が行っている活動（4～7ページ参照）を支えていただくとともに、社協活動を知っていただくことで「わたしたちの地域」の問題を共に考えていただける機会となっています。

名 称	一般会員	特別会員	組織構成会員 ※4
種 別	個 人	法人・事業所等	社会福祉活動を行う団体・機関・事業者
会費額	1口 1,000円	1口 10,000円	1口 5,000円

※4 社協の事業を決定する理事会、その議決機関である評議員会の選出母体となる。

一般会員会費のつかいみち



本年度も、社協の趣旨にご理解、ご賛同をいただき会員加入を賜り厚くお礼申し上げます。

皆さま方からご協力いただきました会員会費は、岬町の地域福祉活動（4～7ページ参照）の推進に活用してまいりますので、今後とも社協並びに地区福祉委員会に対しましてご理解、ご協力をお願い申し上げます。

なお、本年も会員募集にご尽力いただきました自治区長（自治区）、民生委員・児童委員、福祉委員、ボランティアの皆さま方には、心よりお礼申し上げます。

今後とも、可能な範囲でご支援・ご協力いただければ幸いです。

※会員募集の詳細につきましては、次号（社協みさき第154号・10月1日）にてご報告いたします。

令和7年度 決算報告(法人全体)

○資金収支計算書 (自)令和7年4月1日 (至)令和8年3月31日

収 入	金額 (円)	支 出	金額 (円)
会費収入	3,575,000	人件費支出	74,212,002
寄附金収入	1,421,400	事業費支出	16,157,031
経常経費補助金収入	33,805,852	事務費支出	2,950,753
受託金収入	49,158,758	分担金支出	76,980
事業収入	748,756	助成金支出	5,217,400
負担金収入	808,291	固定資産取得・除却等支出	283,800
介護保険事業収入	18,076,319	ファイナンス・リース債務の返済支出	2,931,720
受取利息配当金収入	74,332	積立資産支出	1,008,000
その他(活動)の収入	683,726	その他(活動)による支出	3,430,748
		支出合計②	106,268,434
		収支差額(①-②)	2,084,000
		前年度繰越金	22,229,398
収入合計①	108,352,434	当年度繰越金	24,313,398

○貸借対照表 (令和8年3月31日現在)

資産の部 (円)		負債の部 (円)	
流動資産	28,578,115	流動負債	12,383,404
		固定負債	40,390,820
固定資産	130,608,564	負債の部合計	52,774,224
		純資産の部 (円)	
基本財産	49,367,466	基本金	1,000,000
		国庫補助金等特別積立金	19,770,234
その他の固定資産	81,241,098	その他の積立金	39,015,521
		次期繰越活動増減差額	46,626,700
		(うち当期活動増減差額)	1,116,960
		純資産の部合計	106,412,455
資産の部合計	159,186,679	負債及び純資産の部合計	159,186,679

ありがとう！アルミ缶ボランティア活動！

令和7年度アルミ缶収益金として 195,340円 集まりました。

集まった収益金は、岬町のボランティア活動の推進のために、活用させていただきました。

アルミ缶ボランティア活動にご協力いただきました皆さまには、厚くお礼申し上げます。

今後ともよろしくお願い申し上げます。



移送サービス運転ボランティアを募集しています！

●活動内容

日常生活の中で障がい等により、公共交通機関等を利用し移動することが困難な方を対象に、自宅から医療機関までの間を車で送迎する移送サービスの運転ボランティアさんを募集しています。

●活動日

月～金曜日(祝祭日を除く) 9:00～17:00の間で1～2時間

- ・利用者より送迎の申し込みがあれば、活動いただけるか確認のご連絡をいたします。
- ・送迎の際は利用者の家族や介護者が同行します。
- ・お盆や年末年始は活動がお休みになります。

※福祉有償運送運転者講習(1日)の受講が必要です。



協 議 会 の 活 動

地区福祉委員会活動

地区福祉委員会の構成

自治区長(自治区)、民生委員・児童委員、福祉専門機関・団体、当事者組織・団体、関連分野団体、ボランティア・住民活動を行っている方 など

地区福祉委員会は、より身近な地域で福祉活動を行うことができるよう、岬町社会福祉協議会の福祉活動組織として、淡輪・深日・多奈川・孝子の各地区に組織しています。

高齢者、障がい者や子育てに不安を持つ保護者等さまざまな福祉課題を抱えた人たちをはじめ、だれもが安心して暮せるまちづくりをめざす推進役として活動しています。



淡輪地区
子どもサロン (クリスマス会)



深日地区
防災研修会



多奈川地区
福祉 & 多奈川小フェスタ



孝子地区
喫茶たちばな

小地域ネットワーク活動

小地域ネットワーク活動は、高齢者、障がい(児)者、子育て中の親子等支援を必要とするすべての人が安心して生活できるよう、地域住民の参加と協力による支え合い・助け合い活動です。

見守り訪問活動による問題の早期発見やふれあい・いきいきサロン、コミュニティカフェによる健康づくり・介護予防、つながりづくり等、地域から孤立することなく生活できるよう地区福祉委員会を中心に活動を展開しています。



コミュニティカフェ



ふれあい・いきいきサロン



見守り訪問活動



見守り隊キッズEyeぼらんていあ

福祉教育(共育)推進事業

岬町社会福祉協議会では、地域の住民が自分たちの生活や地域課題を発見し解決できる力をつけ、地域の福祉力を高めるため、大人も子どもも地域の中で共に生き、共に学びあい、共に育ちあう

「福祉共育=共に育つ力を育む」を福祉のまちづくりの基本に置いて実施しています。



地域福祉共育実践
プレゼンテーション



車いす体験学習



障がい者交流授業



福祉協力校推進
指定事業活動
資料集の作成・報告

岬町 社会福祉

岬町ボランティア住民活動支援センター

岬町ボランティア住民活動支援センターは、いつでも、だれでも、気軽に参加できるボランティア活動や住民活動の紹介、各種ボランティア講座の開催、ボランティア・住民活動情報や福祉情報の発信などを行っています。また、町内で大規模災害が発生した際は、平成27年4月17日に岬町と締結した「災害時におけるボランティア活動に関する協定」に基づき、「災害ボランティアセンター」を立ち上げ、支援活動とセンター運営を行います。平常時からの取り組みとして、災害ボランティア養成講座を開催し、災害時に迅速な対応ができるよう活動を進めています。

防災・減災への取り組み



ボランティア活動講座



キッズボランティア



災害ボランティア養成講座



介護用品配達ボランティア



有償活動ステップアップ講座



災害ボランティア活動

精神保健福祉推進事業

精神保健福祉推進事業は、こころの病がある方に対する誤解や偏見の軽減、地域であたりまえに暮らすための居場所づくりや就労体験、家族同士が交流できる場づくり等を、地区福祉委員会やボランティアグループとともに実施しています。



ほのほのサロン



家族会あすなる

生活支援コーディネーター 設置業務事業

生活支援コーディネーターは、超高齢社会の中、誰もが住み慣れた地域で安心して暮らしていくために、支え合い・助け合いのある地域づくりや地域で困りごとを抱えた方々へ適切に支援が届くような体制づくりを推進しています。



岬町まち歩き見守り声かけ訓練



岬町住民主体・地域支援団体
ネットワーク会議

協 議 会 の 活 動

福祉サービス事業

障がい者や高齢者などの方々の通院等の送迎を行う移送サービスやふれあい給食サービス、福祉機器貸出サービス等を行い、在宅生活の向上を支援しています。



ふれあい給食サービス



移送サービス



介護用品給付サービス



福祉機器貸出サービス

日常生活自立支援事業

日常生活自立支援事業は、高齢や障がい等により判断能力の不十分な方が、安心して自立した生活を送れるように金銭管理や福祉サービスの利用援助等の支援を行っています。



金銭管理サービス



権利擁護講座

共同募金運動・歳末たすけあい運動

赤い羽根共同募金は、誰もが住み慣れた地域で安心して暮らすことができるよう、様々な地域福祉の問題解決に取り組む民間団体を支援する仕組みとして、また住民の皆さまのやさしさや思いやりを届ける運動として推進しています。集まった募金は、身近な地域の福祉活動や大規模な災害が起こった際の災害支援などへ配分されています。



共同募金協力型
自動販売機



緊急一時食糧支援事業



赤い羽根共同募金配分金事業
住民主体で学ぶ!!福祉・介護
シリーズ講座



歳末たすけあい「見守り・訪問活動等」
岬町民生委員児童委員協議会
助成金事業

岬町社会福祉

介護予防・自立支援事業

介護予防・自立支援事業は、家族介護者の心と身体が健康で充実した介護が行え、要介護者も地域とつながり、ほほえみこぼれる介護を目指して、介護者(家族)の会「ほほえみ」と協働で介護講座の開催や介護者・家族交流会等の活動を実施しています。また、認知症になっても住み慣れた地域で安心して生活していけるよう、認知症支援推進の一環として、認知症の方と家族が主役になれる認知症カフェ「おにぎりサロン」「喫茶Sunデー」の開催などに取り組んでいます。



介護講座



おーぶんかふえほほえみ



おにぎりサロン

岬町社会福祉施設等連絡会・福祉施設協働事業

岬町社会福祉施設等連絡会・福祉施設協働事業は、町内の社会福祉法人や福祉施設が、事業種別を超え連携して地域の生活課題や福祉課題の解決を図るために活動を推進しています。具体的な取り組みとしては、生活支援型多機能バス「結」号を協働運行し、地域のサロンに「来ない方・来られない方」を対象に個別訪問等の支援を行っています。「結」号の利用者の思いから専門職やボランティアがサポートを行い、それぞれに役割をもち社会参加できる居場所「みさきのわ」や「ゆめカフェ」を設立し支援しています。



休日サロン「ゆめカフェ」



岬町社会福祉施設等連絡会会議

岬町社会福祉施設等連絡会の構成一覧

社会福祉法人	ほたる ケアハウスほたる
社会福祉法人	全電通近畿社会福祉事業団 知的障害者総合福祉施設 愛の家
社会福祉法人	順風会 ほほろ淡輪デイサービスセンター
社会福祉法人	岬町社会福祉協議会

その他の地域福祉事業

- ・ 岬町地域福祉計画・地域福祉活動計画の推進
- ・ 福祉総合支援相談事業
- ・ 福祉資金貸付事業
- ・ 地域企業による社会貢献活動の推進
- ・ ひとり親家庭義務教育入学祝金支給事業
- ・ カラオケ大会 など



第4次岬町地域福祉計画・地域福祉活動計画冊子

動 情 報 社 委 員 会 活 動



淡輪地区

淡輪15区自主防災会の取り組み

淡輪15区（みさき公園青葉台）自主防災会は、2013年（平成25年）4月に設立され13年が経過しました。色々な経験を通じて、試行錯誤しながら辿り着いたのが「身の丈防災」です。日常・非日常を問わず、近所付き合いの大切さ、思いやり、助け合いの心です。

大規模災害発生時においても、住民の安否確認、集団避難に軸足を移し、自助・共助の徹底です。安否確認方法として採用しているのが、自宅にて安全を確保し自主避難されたことを示すサインとして、門扉或いは玄関先にタオルを巻き付けることにしています。集団避難方法は、各班毎に予め集合場所を決め、そこに集合し、安全を確保しながら避難場所の自治会館まで避難する事を毎年訓練にて確認しています。この様な取り組みの結果、住人の方々の意識向上が図られ、住民の90%近くの方々の避難訓練参加を実現しています。

また、住民の高齢化に伴い、防災組織も簡素化し防災会委員28名を役割別に三つのチームに集約しました。

①安否確認

②集団避難

③岬町との連絡と情報共有

以上が当自主防災会の現状です。何か一助になれば幸いです。



深日地区

実践を中心とした「救命救急講習」研修会

命を救う10分間！

もし、目の前で人が意識を失って倒れていたら...。躊躇せず心肺蘇生をすることができるとはどうか？地域の中で、そんな場面に出会う可能性は決してゼロではありません。

3月6日（金）深日地区福祉委員と深日女性防火クラブの方の参加協力を得て、岬消防署の指導により、実践中心の「救命救急講習」研修会を実施しました。「心臓マッサージ」「AEDの操作」を実際に体験し、「見るだけ」では分からない圧迫の強さや手順を学ぶことができました。

救急車が到着するまで約10分かかると言われます。その10分途切れることなく心臓マッサージ（胸骨圧迫）を続けることが、命を守る鍵になります。

しかし、10分間心臓マッサージを続けることは、どれほど体力を使うかも、この実践で実感しました。救急車を呼ぶ人、AEDを操作する人、交代しながら胸骨圧迫を続ける人等、周囲の協力が欠かせないことも学びました。

講義を受けている時は、分かったように思っても、実際にやってみると、思ったようにできないことが多いです。いざという時に一歩を踏み出せるかどうか、命を救う分かれ道になります。そのためにも、今回のような実践的な研修の重要性を改めて感じました。





地域の福祉活動 地区福

多奈川地区

合同いきいきサロン開催

3月8日（日）晴天に恵

まれ多奈川地区合同いきいきサロンが開かれました。

全ての地区から希望する高齢者が、100名近く青少年センターに集いました。

当日は、岬を拠点に活動する二組の団体に出演を依頼しました。

◎衣装もあでやかな、笑顔あふれた踊りの

「ヨサコイソーラン美咲」

◎胸にひびく太鼓の迫力、高齢者対象に身体を使った

楽しいリズム遊びの

太鼓集団「潮」

「今まで参加したことが

なかったけれど、こんなに楽しかったら来年も来るわ」

「良かった！楽しかった！」等の感想を聞きました。

多奈川は、地区が点在しているので送迎の課題があります。

今後どんな形で合同いきいきサロンに取り組んでいくのか、しっかりと話し合って前向きに進めていきます。



孝子地区

健康的ないいききサロンを考える

下孝子では去年は5回いきいきサロンを実施しました。内容はビンゴゲーム中心で、景品も用意していますので、それはそれでいつも盛り上がります。ハーモニカを伴奏に、歌うことも時々取り入れ始めました。みなさん、大きな声を出して歌っていただきました。

以前から、健康的ないいききサロンとして、体を動かすことを取り入れようと考えていましたが、体操や外に出て散歩というのは、歩くのがしんどい人には、やはり無理だと判断しました。

そこで思いついたのが歌です。毎回のいきいきサロン、そして「喫茶たちばな」のときに歌詞を配布して、みなさんで大合唱してからビンゴゲームや談笑をすることを計画しています。

声を出すことは、歩くことの運動量に匹敵するともいわれています。小学生の頃などに習った童謡・唱歌をはじめ昭和の歌謡曲などを10曲ぐらいは歌うようにしようと思っています。時にはCDプレーヤーやカラオケCDに合わせて歌うのかも考えています。

歌は座ったまま、誰でも口ずさむことができるので、一番手軽でやりやすいものだと思います。健康的ないいききサロンは「歌ういきいききサロン」です。みんなで歌って、ひとときを楽しく過ごしましょう。



岬町介護者(家族)の会「ほほえみ」の活動について

介護が必要になっても、住み慣れた地域で安心して暮らしていけるよう、介護者同士が心を寄せることができる交流の場があることはとても大切です。

ほほえみでは、介護する方、される方はもちろん、介護に関心のある方など、どなたでも参加していただける「居場所」を年間通じて計画、実施しています。

1人で悩むことなく、わかりあえる仲間と一緒に集い、楽しみながら学びましょう。

皆さまの参加をお待ちしています。



主な活動

* おーぷんかふえほほえみ

(奇数月 第3木曜)

…どなたでも参加していただけます

※開催日は変更になる場合がありますので、事前にお問合せください。

* ほほえみ笑学校、リフレッシュ行事、クリスマス会等

…会員さんをご家族さんの参加となります。

会員募集中!!

介護のこと、1人で悩んでいませんか？
1人で抱えこまないで…。

わかりあえる仲間があなたを待っています。いっしょに“ほほえみ”をもって介護しませんか？

岬町社協地域包括支援センター通信

いよいよ夏本番！夏を元気に乗り切るためのポイント！！

①暑さを避ける

冷房を積極的に使用しましょう。室温は28℃程度を目安に調整します。直射日光を避け、外出時などは日傘や帽子を着用し、通気性のよい服装で適宜日陰で休憩をとってください。

②こまめな水分補給

脱水症や熱中症にならないように水分・塩分をこまめに補給しましょう。

③適度な運動

昼間の運動を避け、涼しい時間帯にラジオ体操やウォーキングなど軽めの運動から始めましょう。

④栄養バランスの良い食事

夏場は食欲が減退しますが、食事は3食きちんととり、主食・主菜・副菜をそろえ、夏野菜や果物で栄養を補いましょう。

⑤十分な睡眠

睡眠中に疲労を回復するので、質のいい睡眠をとることが大切です。睡眠が足りなくなると疲れがとれにくくなり免疫力が低下し、自己治癒力が弱くなります。

⑥人とのつながりや交流

趣味や地域活動(ボランティア等)や運動教室などに積極的に参加することは、心身機能の低下予防や健康な生活を維持するのに役立ちます。また、お互いに声を掛け、安否を気遣い合える関係があることで、孤独や孤立が避けられ安心して生活意欲のある暮らしを送れます。

※体調の異変を感じたら我慢せず、早めに医療機関を受診しましょう。



知って得する情報コーナー!!



コミュニティカフェ

喫茶たまり場	喫茶ぼちぼち	ふれあい喫茶
開催日 7月7日(火) 9月1日(火) 午前11時～午後2時 〈毎月第1火曜日開催〉 場 所 みんなのたまり場 主 催 淡輪地区福祉委員会	開催日 7月14日(火) 9月 8日(火) 午前11時～午後2時 〈毎月第2火曜日開催〉 場 所 淡輪老人福祉センター 主 催 淡輪地区福祉委員会	開催日 7月15日(水) 9月16日(水) 午前10時～正午 〈毎月第3水曜日開催〉 場 所 深日会館 主 催 深日地区福祉委員会
おーぷんかふゑ ほほえみ	喫茶めだか組	
開催日 7月23日(木)・9月17日(木) 午後1時30分～午後3時30分 〈奇数月第3木曜日開催〉 場 所 岬町社会福祉協議会 主 催 岬町介護者(家族)の会「ほほえみ」	開催日 7月5日(日)・8月2日(日)・9月6日(日) 午前10時～午後3時 7月8日(水)・9月9日(水) 午後1時～午後3時 ※「フリーマーケット」同日開催 〈毎月第1日曜日と第2水曜日開催〉 場 所 多奈川小学校 主 催 多奈川地区福祉委員会	

サロン活動

あすなろサロン	
開催日	7月17日(金)・9月18日(金) 午後1時～午後3時 〈毎月第3金曜日開催〉
参加対象	ひきこもりやこころにつらさ・不安をお持ちの方の家族など
場 所	みんなのたまり場
主 催	精神保健福祉家族会「あすなろ」



ボランティア体験プログラム スタート!

体験期間 令和8年7月1日(水)～令和9年3月31日(水)

子どもから大人まで、誰もがボランティアを身近に体験してもらうためのプログラムです。
この機会にボランティア活動を通してたくさんの人と出会い、新しい「つながりづくり」
をすることで自分の世界を広げてみませんか?

詳細は岬町社会福祉協議会のホームページの「新着情報」をご覧ください。

◎開催日時・場所の変更、開催の中止等がありますので、まずはご連絡ください!

〈お申込・お問合せ〉 岬町社会福祉協議会 岬町ボランティア住民活動支援センターまで
TEL 072-492-0633/072-492-5700 FAX 072-492-5701
E-Mail info@misakisyakyo.jp

岬町社会福祉協議会
ホームページ▶





紹介コーナー

岬町にお住まいの生後1歳未満の赤ちゃん写真を大募集しています！

〈お申込・お問合せ〉

岬町社会福祉協議会まで

TEL：072-492-0633

072-492-5700

FAX：072-492-5701

E-Mail

info@misakisyakyo.jp



元気に 暮らせる知恵



田中 禎子

今年88才になります。

昨年、車の免許証を返納して、好きな陶芸・写真・日本舞踊をやめ、朝から晩までテレビをつけたまま、つまみぐいやいねむりをしたり野良猫と遊んだりの毎日です。

こんなことではだめだと思い、孝子の小学校（今は休校）で、健康体操をやっていると聞き、早速仲間に入れていただきました。ちよつと私には無理かなと思いましたが、若い皆さんにお世話になり色々教えていただきながら、今は毎週楽しく喜んで頑張っています。

灯台



桜が咲いたと思ったら、もう真夏のような暑い日差しになってきました。「酷暑」の恐れもある、この夏を乗り切るために自分流の対策を考えました。

まず、飲み水をいつも携帯すること、疲れは次の日に持ち越さないこと、また、加齢による物忘れ防止のため、できるだけ「キョウウイク」「キョウウイク」を心がけることなど、いくつもの方法があることを知りました。

前から耳にしていた「キョウウイク」、「キョウウイク」は素晴らしい言葉です。今日することがある。今日行くところがある。そして大勢の人たちと、たくさん話をして、たくさん笑って過ごしていきたいと、しみじみ思いました。皆さまも、ご一緒にいかがですか？

※キョウウイク

（教養・今日用がある）

※キョウウイク

（教育・今日行く）

善意をありがとう

（受付12月11日～5月31日）

○50,000円

淡輪地区 故 古川 邦子様

○1,000,000円

岩出市 匿名希望 様

○100,000円

岩出市 匿名希望 様

（深日地区福祉委員会へ）

○20,000円

匿名希望 様

（岬町介護者（家族）の会

「ほほえみ」へ）

○10,000円

匿名希望 様

（岬町介護者（家族）の会

「ほほえみ」へ）

○10,000円

匿名希望 様

編集後記



深緑もいつそう濃くなり、夏の訪れを感じる季節となりました。

今年の夏も厳しい暑さが予想されますので、こまめな水分補給や休息を心がけ、熱中症には十分ご注意ください。

地域の皆さまが安心して元気に夏を過ごせるよう、引き続き取り組んでまいります。今後ともよろしく願っています。